

栃木市神田町6-6  
下都賀教育事務所  
ふれあい学習課  
0282-23-3422  
E-Mail  
shimotuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp



# タウンサポーター

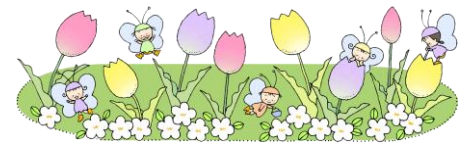


## すべての子どもに 生きる力をはぐくむ 学校・家庭・地域づくり

栃木県教育委員会事務局 下都賀教育事務所長 藤附 多門



業務遂行に万全を期す教育事務所  
信頼され親しまれる教育事務所  
和して明るい教育事務所



本年度も地域に開かれた教育行政を推進してまいります。

また、とちぎ県民の「絆」づくりのため、「学びを広げる」「地域をつくる」「未来へつなぐ」を目標に、学校を、地域を応援していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年の大河ドラマは「花燃ゆ」です。動乱の幕末を舞台に、松下村塾の主宰者である吉田松陰が、大局的な見地から将来を見据えて塾生を師事した姿が描かれています。松陰の死後、塾生の中から明治維新で活躍する多くの志士が育っていくこととなります。

「1年を計る人は花を育てる、10年を計る人は木を育てる、100年を計る人は人を育てる」という言葉があります。グローバル化、情報化が進む時代となっています。変化の激しい時代を迎えています。20年後、50年後を見据えて、夢や目標に向かって、自己実現を図りながら力強く生きていける子どもたちを育てていくことが、今こそ大切なことと考えております。

現在、栃木県では「とちぎの子どもたちを自らの力で 自分の未来を力強く切り拓いていける人間に育てます」という基本理念のもと教育諸施策が展開されています。

皆様のお力添えをいただきながら、ともに育てていきたいと思っておりますので、どうぞご協力、ご支援をお願いいたします。

## 社会の変化に対応するために

下都賀教育事務所 ふれあい学習課長 関口 哲夫



私は、この4月より海老沼課長の後任としてふれあい学習課長になりました関口です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、社会が急激な変化を遂げる今日、学校におけるいじめや不登校の問題をはじめ、家庭における児童虐待やスマホをめぐる問題など、学校だけでは対処できない問題が増えています。

進化論で有名なダーウィンは「賢い者、強い者が生き残るのではなく、変化に対応できる者が

生き残る。」と言っています。

これからは、社会の急激な変化に対応するために、学校・家庭・地域社会が今まで以上に連携・協力していくことが大切です。地域連携教員を中心として、地域の教育力を生かしながら学校運営をしていかなければ、学校は成り立たない時代なのです。

そのために、ふれあい学習課では、「生涯学習社会“とちぎ”」の実現を目指して様々な施策を実施してまいりますので、皆様のより一層のご支援とご協力をお願いいたします。

## 下都賀教育事務所 ふれあい学習課

☆今年度もよろしくお願いいたします。



氏名	業務内容	担当市町
所長補佐兼ふれあい学習課長 関口 哲夫	全業務（総括）	全市町
副主幹 秋山 貴子	生涯学習振興担当 家庭教育担当	小山市
社会教育主事 早乙女 寿雄	人権教育・男女共同参画担当 生涯スポーツ担当 文化振興担当	野木町
社会教育主事 高山 康代	ふれあい学習推進担当 社会教育担当	栃木市
社会教育主事 和久 真	成人教育担当 青少年教育担当	壬生町 下野市

### ☆お知らせ

ふれあい学習課では、「ふれあいサポート」事業を推進しています。

「学校を応援します」…PTA研修、教職員研修、家庭教育等に関する研修の支援

「地域を応援します」…子ども会育成会や家庭教育オピニオンリーダー等、地域で活躍する指導者のための各種研修支援、地域課題解決のための研修の支援

HPからもダウンロード  
できます。